

子ども未来会議

例年、各中学校区の小・中学校の代表児童・生徒が参加し、議論する子ども未来会議は、今年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、各学校で実施されました。四ツ葉学園では、「携帯・スマホの使用ルール、スマホ4原則の遵守」「SNS上でのトラブルやいじめをなくすためにできること」「新しい四ツ葉スマホ4原則」をテーマとしました。

2月2日（木）に全校生徒が各教室で議論した後、2月7日（火）に生活委員会で情報交換を行いました。便利で楽しい道具である携帯・スマホであるが故に、つつい使いすぎてしまったり、冷静な判断ができなくなったりしやすいものです。道具に使われるのではなく、使いこなせるような方策等を話し合いました。ご家庭でも、改めて、携帯・スマホの使用について話題にしてみてください。



入学予定者オリエンテーション

2月18日（土）、入学予定者オリエンテーションを実施しました。PTA本部役員さんや1・2学年委員さんには、四ツ葉学園での学校生活についての質問に答えていただいたり、不安が少しでも解消するようにアドバイスしていただいたりなど、多くの方の協力を得ながら、短い時間ではありましたが、充実したものとなりました。

当日は、厳しい寒さではありましたが、入学予定者とその保護者にとって、入学準備や入学後の四ツ葉学園での生活が円滑にスタートできるようなオリエンテーションになったようです。

特色ある教育活動

四ツ葉学園では、中等教育学校の制度的な特性を生かし、特色ある教育活動を展開しています。その中でも、キャリア教育やグローバル教育においては、講演や体験的な活動をとおして、生徒が視野を広げ、社会的なつながりを意識しながら、教養を高めつつ自らの人生を考えることができるよう、計画的に実施しています。これらの特色ある教育活動により、生徒はこれまで知らなかった世界や価値観に触れ、知的好奇心を高めています。そして、これまでの生き方を振り返ったり、これからの生き方を考えたりしながら、夢や希望を具体的にイメージしていきます。

【3年】



1月25日（水）国立極地研究所研究教育系生物圏研究グループ、渡辺佑基准教授を講師にお招きし、「南極の野生動物と気候変動」と題して講演をいただきました。「バイオロギング」のデータから南極に生息する動物の生態等について学びました。

【1年】



1月25日（水）群馬大学共同教育学部、藤本宗利教授より、「平安文学の世界～百人一首に親しむ～」と題して講演をいただきました。百人一首を題材として、千年の時を越え、平安時代の人々の価値観や生活様式を知ることができました。

【1～3年】



2月3日（2年）、6日（3年）、10日（1年）に百人一首大会が3年ぶりに開催されました。授業で学習した和歌をかるた競技として学年毎にクラス対抗で実施しました。冬休みや休み時間等を利用して準備するなど、競技は白熱しました。